

イメディカ株式会社 殿

試験報告書

神奈川県相模原市南区北里 1 丁目 15 番 1 号

一般財団法人 北里環境科学センター

理事長 伊藤 俊 洋



1. 試験目的

「エコノミックプロ」希釈液に含まれる細菌類の、硬質表面上における菌数変化を経時的に調べることを目的とした。

2. 試験品

洗浄剤「エコノミックプロ」

Bacillus subtilis, *Bacillus pumilus*, *Bacillus megaterium* の 3 菌種が原液中に合計 10^7 CFU/mL 含まれる試験品を、JIS 硬水 (JIS K 3362 の 3°DH 硬水, CaCO_3 換算で 53.58 mg/L) で 100 倍希釈し、これを試験液とした。

3. 試験方法

ステンレス鋼製円板 (直径 20 mm, SUS304, 表面グレード 2B) の全面に試験液 0.01 mL を塗布して試験片とし、常温常湿条件で 1 日もしくは 7 日間保管した。所定期間経過後に、試験片を不活性化剤 (LP 希釈液「ダイゴ」, 日本製薬) 10 mL およびガラスビーズが入った遠沈管に回収して、試験片上の菌を洗い出し、これを菌数測定用試料液とした。

菌数測定用試料液を原液として、滅菌生理食塩液で 10 倍段階希釈列を作製し、原液および希釈液の 1 mL を TSA 約 20 mL と混合、固化させて $36 \pm 2^\circ\text{C}$ で 40~48 時間培養した。培養後、培地上に発育した集落を数えて、試験片 1 枚あたりの生菌数を求めた。

4. 試験結果

試験結果を、表 1 に示した。

生菌数は、保管 7 日目においても 0 日目とほとんど変わらなかった。

以上

表 1. 生菌数測定結果

試験品	保管期間		
	0日 (初期)	1日	7日
洗浄剤「エコミックプロ」 100倍希釈液	4.8×10^3	4.7×10^3	4.2×10^3

単位：CFU/試験片